

多治見自警団が4人4社表彰

総会で活動たたえる

多治見市内で定期的に夜間パトロールを行う「多治見自警団」(松島祥久団長)の総会が、同市新町の市産業文化センター



松島祥久団長(左から4人目)から表彰状を受けた団員ら＝多治見市新町、市産業文化センター

業文化センターで開かれ、活動に尽力した4人と4社を表彰した。

総会には団員と高木貴行市長や二村智多治見署長ら来賓合わせて約50人が出席した。松島団長が「事業主や個人が防犯活動を行っていることの周知が、防犯につながっている」とあいさつ。高木市長は「皆さまが自分たちで何ができるか考え、行動することが町を守る第一歩になっている」と感謝を述べた。

松島団長が各班長から推薦された個人・法人に表彰状を贈った。被表彰者を代表し、東濃設備工業(同市錦町)に技能実習生として勤務しているインドネシア出身のサトリア・ウイボフさんが「これからも頑張っていきます」と抱負を述べた。

(田中純太郎)

ほかに表彰を受けたのは次の皆さん。

▽個人 水野忠己、柴田泰樹(お仏壇の丸三)、小木曾聡志
▽法人 東濃信用金庫、庭勇、吉川組、太陽社電気